

令和3年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和3年2月12日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長
 四半期報告書提出予定日 令和3年2月12日

上場取引所 東
 TEL 072-649-2266

配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年6月期第2四半期の連結業績(令和2年7月1日～令和2年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年6月期第2四半期	4,434	1.1	517	15.4	513	8.6	396	40.9
2年6月期第2四半期	4,484	14.2	448	20.7	472	19.9	281	24.8

(注) 包括利益 3年6月期第2四半期 390百万円 (63.6%) 2年6月期第2四半期 239百万円 (11.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年6月期第2四半期	82.60	
2年6月期第2四半期	58.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年6月期第2四半期	9,316	7,693	82.6
2年6月期	8,940	7,399	82.7

(参考) 自己資本 3年6月期第2四半期 7,693百万円 2年6月期 7,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年6月期		0.00		20.00	20.00
3年6月期		0.00			
3年6月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年6月期の連結業績予想(令和2年7月1日～令和3年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,574	5.0	1,136	0.9	1,234	6.2	852	26.0	177.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年6月期2Q	5,025,000 株	2年6月期	5,025,000 株
期末自己株式数	3年6月期2Q	220,589 株	2年6月期	220,589 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年6月期2Q	4,804,411 株	2年6月期2Q	4,804,468 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競争状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定要因により、実績の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予測に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの世界規模での感染拡大の影響により経済活動が引き続き停滞したことから厳しい経済状況となっております。今年に入って、大都市圏内を中心に緊急事態宣言が発出される等、一層先行き不透明な状況で推移しております。このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、新規顧客の獲得や販売促進のためのマーケティング活動に注力しました。コロナ禍による顧客のオフィス縮小や閉店等でレンタルグリーンの契約解除、契約内容の見直し等もあり、海外事業ではロックダウン等により経済状態が非常に低迷し、減収となりました。

テレワークや外出自粛による通信販売、園芸雑貨店といった個人向け需要が高まり、卸売事業、小売事業は増収増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,434,305千円（前年同四半期比1.1%減）、営業利益は517,940千円（同15.4%増）、経常利益は513,534千円（同8.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は396,860千円（同40.9%増）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

各セグメントの経営成績の数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

〔グリーン事業〕

グリーン事業につきましては、国内、海外ともにコロナ禍による顧客のオフィス縮小や閉店等でレンタルグリーンの契約解除、契約内容の見直し等により減収減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は2,994,809千円（前年同四半期比7.4%減）、営業利益は418,155千円（同10.5%減）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは22.7%（前年同四半期26.8%）、関西エリアは23.0%（同24.9%）、海外エリアは△27.1%（同△14.7%）となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、テレワークや外出自粛による個人の植物への需要が高まり増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は590,943千円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益は35,588千円（同5.4%増）となりました。

〔小売事業〕

小売事業につきましては、テレワークや外出自粛による個人の植物への需要が高まり増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,026,069千円（前年同四半期比24.1%増）、営業利益は35,958千円（前年同四半期は67,786千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は8,603,129千円となり、前連結会計年度末に比べて245,211千円の増加(2.9%増)となりました。

このうち流動資産は4,509,162千円となり、前連結会計年度末に比べて216,291千円の増加(5.0%増)となりました。これは主に受取手形及び売掛金が217,812千円増加したこと等によるものであります。また、固定資産は4,093,967千円となり、前連結会計年度末に比べて28,920千円の増加(0.7%増)となりました。これは主に有形固定資産が83,064千円増加し、のれんが65,250千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は1,582,591千円となり、前連結会計年度末に比べて102,435千円の増加(6.9%増)となりました。これは主に買掛金が51,422千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は7,020,538千円となり、前連結会計年度末に比べて142,776千円の増加(2.1%増)となりました。これは主に、利益剰余金が185,549千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、令和2年8月13日に発表した連結予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,476,829	3,251,932
受取手形及び売掛金	869,483	1,085,938
商品及び製品	360,319	345,456
原材料及び貯蔵品	817	720
その他	164,652	138,088
貸倒引当金	△14,351	△16,342
流動資産合計	4,857,751	4,805,793
固定資産		
有形固定資産		
土地	987,321	1,210,468
その他	2,518,416	2,716,954
減価償却累計額	△1,493,379	△1,540,522
その他(純額)	1,025,036	1,176,432
有形固定資産合計	2,012,358	2,386,901
無形固定資産		
のれん	441,882	402,614
その他	48,639	53,604
無形固定資産合計	490,522	456,218
投資その他の資産		
投資有価証券	302,354	403,952
繰延税金資産	450,998	442,200
投資不動産	509,024	511,524
減価償却累計額	△131,000	△134,724
投資不動産(純額)	378,023	376,799
その他	449,307	446,212
貸倒引当金	△1,099	△1,099
投資その他の資産合計	1,579,584	1,668,065
固定資産合計	4,082,465	4,511,185
資産合計	8,940,216	9,316,979

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	291,724	359,228
1年内返済予定の長期借入金	3,328	2,624
未払法人税等	180,539	208,659
賞与引当金	3,746	3,608
その他	540,526	494,792
流動負債合計	1,019,865	1,068,913
固定負債		
長期借入金	2,985	2,121
退職給付に係る負債	211,007	209,990
長期未払金	224,721	224,932
その他	82,602	117,102
固定負債合計	521,316	554,146
負債合計	1,541,181	1,623,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	7,374,760	7,675,532
自己株式	△154,225	△154,225
株主資本合計	7,515,793	7,816,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,017	△1,119
為替換算調整勘定	△119,198	△121,527
その他の包括利益累計額合計	△120,215	△122,646
非支配株主持分	3,457	—
純資産合計	7,399,035	7,693,918
負債純資産合計	8,940,216	9,316,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和元年7月1日 至 令和元年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年7月1日 至 令和2年12月31日)
売上高	4,484,784	4,434,305
売上原価	1,747,820	1,791,858
売上総利益	2,736,964	2,642,446
販売費及び一般管理費	2,288,137	2,124,505
営業利益	448,826	517,940
営業外収益		
受取利息	1,267	2,583
受取配当金	203	0
投資不動産賃貸料	16,704	17,162
為替差益	6,686	—
その他	12,029	12,379
営業外収益合計	36,891	32,126
営業外費用		
支払利息	3,338	1,306
不動産賃貸原価	7,835	15,570
為替差損	—	13,734
その他	1,862	5,921
営業外費用合計	13,036	36,532
経常利益	472,680	513,534
特別利益		
負ののれん発生益	—	112,375
特別利益合計	—	112,375
税金等調整前四半期純利益	472,680	625,909
法人税等	191,040	232,387
四半期純利益	281,639	393,522
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△3,338
親会社株主に帰属する四半期純利益	281,639	396,860

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和元年7月1日 至 令和元年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年7月1日 至 令和2年12月31日)
四半期純利益	281,639	393,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△156	△101
為替換算調整勘定	△42,431	△2,449
その他の包括利益合計	△42,588	△2,550
四半期包括利益	239,051	390,971
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,051	394,429
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△3,457

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和元年7月1日 至 令和元年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年7月1日 至 令和2年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	472,680	625,909
減価償却費	87,742	95,903
のれん償却額	45,531	37,062
負ののれん発生益	—	△112,375
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,783	2,075
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,076	△1,017
受取利息及び受取配当金	△1,470	△2,584
支払利息	3,338	1,306
為替差損益(△は益)	△6,750	14,012
売上債権の増減額(△は増加)	△225,787	△223,906
たな卸資産の増減額(△は増加)	△44,819	23,445
仕入債務の増減額(△は減少)	71,816	20,311
未払消費税等の増減額(△は減少)	△382	△29,844
その他	△19,678	35,928
小計	384,513	486,226
利息及び配当金の受取額	1,735	1,957
利息の支払額	△3,338	△1,306
法人税等の支払額	△212,255	△166,488
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,655	320,388
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△70	△102,058
有形固定資産の取得による支出	△86,026	△161,530
無形固定資産の取得による支出	△19,540	△10,000
投資不動産の賃貸に係る支出	△5,173	△12,921
投資不動産の賃貸による収入	16,738	17,033
定期預金の預入による支出	△50,000	—
定期預金の払戻による収入	50,000	—
事業譲受による支出	—	△151,860
その他	△14,819	△2,698
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,891	△424,035
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2,984	△1,640
リース債務の返済による支出	△21,680	△19,859
自己株式の取得による支出	△185	—
配当金の支払額	△96,052	△95,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,903	△117,398
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,092	△3,852
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△69,232	△224,898
現金及び現金同等物の期首残高	2,670,342	3,260,905
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,601,110	3,036,007

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社グループでは、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は、期初の想定より収束見込時期の不透明さが増しているものの、会計上の見積りの仮定については、前連結会計年度から重要な変更はございません。なお、影響について不確定要素が多いことから、今後の当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 令和元年7月1日 至 令和元年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	1,416,221	891,389	921,467	3,229,078	428,937	826,768	4,484,784	—	4,484,784
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,347	1,502	—	3,850	133,128	13	136,992	△136,992	—
計	1,418,569	892,892	921,467	3,232,928	562,066	826,781	4,621,777	△136,992	4,484,784
セグメント利益 (△は損失)	380,637	222,053	△135,225	467,465	33,773	△67,786	433,452	15,374	448,826

(注) 1 セグメント利益の調整額15,374千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 令和2年7月1日 至 令和2年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	1,468,249	988,770	532,111	2,989,131	419,110	1,026,064	4,434,305	—	4,434,305
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,434	2,244	—	5,678	171,833	5	177,517	△177,517	—
計	1,471,683	991,014	532,111	2,994,809	590,943	1,026,069	4,611,823	△177,517	4,434,305
セグメント利益 (△は損失)	334,206	228,236	△144,287	418,155	35,588	35,958	489,701	28,238	517,940

(注) 1 セグメント利益の調整額28,238千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。